

令和 7 年度

石川県立看護大学

一般選抜 前期日程 入学試験

小 論 文 問 題 (90 分)

[注意事項]

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子、解答用紙の中を見てはいけません。
- 2 問題冊子は ページあります。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁
または解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 解答はすべて解答用紙の指定された解答欄に記入しなさい。
- 4 解答用紙の表紙に受験番号および氏名を記入しなさい。また、以降のページには受験
番号を記入しなさい。
- 5 この問題冊子の下書き用紙等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけ
ません。
- 6 問題冊子は試験終了後、持ち帰りなさい。

問題 次の文章を読み、設問に答えなさい。

この部分につきましては、著作権の都合上、公開していません。

(斎藤孝：「できる人」はどこがちがうのか.ちくま新書,132-135,2001 より一部改変して引用)

問 1 本文で著者が言いたかった内容について 120 字以内で簡潔にまとめなさい。

問 2 著者の意見に反論または補足する内容で自分の意見をまとめ、400 字以内で論述しなさい。

＜出題意図＞

課題文を提示し、文章の読解能力について問うた。また、自分の意見を論理的に表現するための文章構成力および表現能力について問うた。

＜解答例＞

問 1

物事の上達には良い先達の存在が欠かせないと著者は述べている。なぜなら、先達はまだ会得していないことを知らせ、具体的な目標を設定してくれることや、その過程における不安や思い上がりをなくし、目標に到達するための確信を与えてくれるからである。(118 字)

問 2

物事の上達には先達の存在が欠かせないと述べており、先達が自分の目標を達成させるための道案内になるとする点には同意する。しかし、上達において大切なことは他にもあると考える。1 つ目は、自分自身の考えを前向きに持つことが挙げられる。先達による指導や目標設定、メンタルでの対応ができて、最後は自分自身でやり遂げることが必要となる。自分の中で会得していないことを受けとめること、自分自身が本当にやりたいことやなりたい姿を考えること、また、寄り道や挫折などの経験の振り返りが必要であると考え。2 つ目は、ライバルの存在が挙げられる。トップランナーは孤独で目標を失うとも聞いている。自分にとってライバルを持つことは、目標を高くもち、上達におけるモチベーションを保つ上でも欠かせないと考え。上達し目標を達成するためには、先達による道案内に加え、自分自身の振り返り、そしてよきライバルの存在が必要であると考え。(399 字)

注：上記「出題意図」および「解答例」に関する質問には回答いたしかねます。